

令和5年度

地域とともにある学校づくり

田無第二中学校 1年生

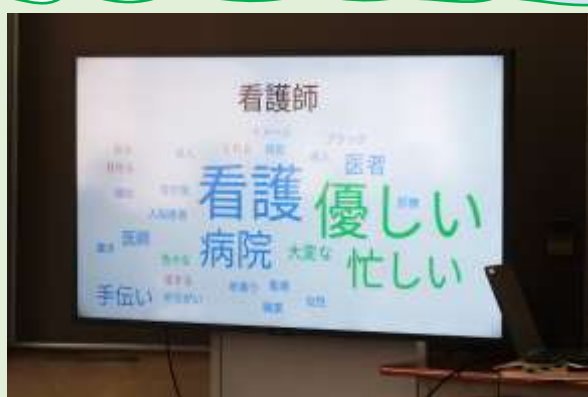
コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名： 職業座談会／地域の方から仕事について学ぶ  
(活動名)

ねらい：

- ・身近な地域で働かれている方をお招きして、教師が司会進行（ファシリテーション）をしながら仕事について伺うことで、様々な仕事について理解し、働くことの意義を学び、進路選択のひとつの機会とする。
- ・生徒たちが将来の仕事への見通しをもち、地域社会での自己の役割を見出す。



【9月21日】

各クラスで事前に話を伺う職業についての調べ、イメージをタブレットで集約し、そのデータをテキストマイニングしておきました。また事前に職業別に質問を考えました。



【9月22日】

各クラスに2人から3人の様々な職業の方が、座談会を通して生徒たちにご自身のお仕事について詳しくその思いや仕事に就いたきっかけ、仕事をする上でのやりがいや大変さを語ってくれました。生徒たちは調べたり、思っていたりしたそれぞれの仕事に対するイメージとは違っていることが分かり、様々な仕事について理解を深めました。



【9月22日】

生徒からの様々な質問に対して地域の方が丁寧に回答してくれました。地域の中で働く人の声を聴くことで地域の一員としての働くことの意義を見出しました。

【9月29日】

座談会のまとめ、出席者の方へ感想やお礼状を書きました。



## まとめコラム

- ・座談会を通して生徒は事前に調べてイメージしていた仕事とは少し異なること分かりました。例えばパティシエは楽しそうな仕事だと思っていたけれど、朝早くから仕事をしなければならないなど予想以上に大変だと感じたり、看護師の仕事は患者さんに奉仕するため夜勤もあり大変だけど収入面ではOとか…駅員さんのアナウンスには様々な工夫があることを知ったりなど…実際の仕事について理解すると同時に働くことの厳しさ、楽しさ、意義を学びました。
- ・座談会参加者は学校運営協議会を通して推薦してもらいました。また委員の方にも参加していただき、直接生徒に語りかけてもらうことで交流もでき、生徒の様子を間近に見ていただきました。